

# 医療福祉学 研究科

## 保健医療学専攻（修士）

### ディプロマポリシー

- 1) 国際医療福祉大学の基本理念と教育理念とを十分に理解し、専門職業人として「共に生きる 社会」の実現に貢献する強い意志を涵養できたか。
- 2) 大学院で自分が何をしたいかを明確に自覚できたか。
- 3) 実践家又は教育・研究者としての自立性を確立できたか。
- 4) 志望分野が特定の要件を要求する場合、それを満たしているか。

**【注意】**  
 ・科目名は分野・領域ごとに異なる  
 ・医療系の専門職の資格を取得する分野は修了後、受験もしくは資格取得申請が必要な場合がある  
 ・修了要件は各分野・領域ごとに異なる

共通科目	専門科目		
	講義科目	演習・実習科目	研究指導科目
医療福祉に関する高度な学術知識を身に着ける	自らの専門分野における研究の基礎となる知識を修得する	医療福祉の高度専門職としてのスキルを修得する	学位に相応しい研究を遂行し、成果をまとめる

1 年 次	前期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究遂行の基礎となる技能を修得する</li> <li>・研究倫理に関する知識を身に着ける</li> <li>・研究計画を策定する</li> </ul>	<b>A:研究教育の方法</b> ・修士課程のための研究法入門 ・統計学入門 ・質的研究法概論Ⅰ・Ⅱ ・英語論文執筆演習 ・医学データ解析入門など	<b>講義Ⅰ</b> 看護学研究法Ⅰ、臨床病態生理学Ⅰ、助産学特論Ⅰ、基礎理学療法学講義Ⅰ、作業活動分析学講義Ⅰ、言語聴覚障害学講義Ⅰ、視機能療法学講義Ⅰ、福祉支援工学講義Ⅰ、リハビリテーション学講義Ⅰ、医用画像学講義、生殖補助医療胚培養基礎系講義Ⅰ、教育方法・評価論Ⅰ、臨床検査学講義Ⅰ、災害危機管理Ⅰ、基礎人類遺伝学Ⅰなど	<b>演習Ⅰ</b> 看護管理・政策学演習Ⅰ、助産学演習Ⅰ、基礎理学療法学演習Ⅰ、作業活動分析学演習Ⅰ、言語聴覚障害学演習Ⅰ、視機能療法学演習Ⅰ、福祉支援工学演習Ⅰ、リハビリテーション学演習Ⅰ、医用画像学演習Ⅰ、臨床検査学演習Ⅰ、災害危機管理演習Ⅰなど	<b>研究指導Ⅰ</b> 文献検索とクリティーク、研究計画など
	後期					
2 年 次	前期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データを分析する</li> <li>・修士論文にまとめる</li> </ul>	<b>C:保健・医療・福祉</b> ・医学概論Ⅰ・Ⅱ ・最新の医療福祉の動向Ⅰ・Ⅱ ・災害医療論 ・がん医療総論・各論など	<b>講義Ⅱ</b> 看護学研究法Ⅱ、臨床病態生理学Ⅱ、助産学特論Ⅱ、基礎理学療法学講義Ⅱ、作業活動分析学講義Ⅱ、言語聴覚障害学講義Ⅱ、視機能療法学講義Ⅱ、福祉支援工学講義Ⅱ、リハビリテーション学講義Ⅱ、医用画像学講義Ⅱ、生殖補助医療胚培養基礎系講義Ⅱ、教育方法・評価論Ⅱ、臨床検査学講義Ⅱ、災害危機管理Ⅱ、基礎人類遺伝学Ⅱなど	助産学実習、生殖補助医療胚培養実習など <b>演習Ⅱ</b> 看護管理・政策学演習Ⅱ、助産学演習Ⅱ、基礎理学療法学演習Ⅱ、作業活動分析学演習Ⅱ、言語聴覚障害学演習Ⅱ、視機能療法学演習Ⅱ、福祉支援工学演習Ⅱ、リハビリテーション学演習Ⅱ、医用画像学演習Ⅱ、臨床検査学演習Ⅱ、災害危機管理演習Ⅱ	<b>研究指導Ⅲ</b> データ収集と分析など
	後期					
		学位論文審査 研究発表会	<b>E:情報システム</b> ・医療情報システム概論 ・医療福祉面接記録法など			

### 修士学位論文/課題研究

### 学位取得